

東京札幌会だより

第42号 / 2011年11月発行
発行責任者 東京札幌会会長 渡辺 拓



イラスト 工藤恒美

〈東京札幌会事務局〉
〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2丁目10番1号
東京交通会館3階
札幌市東京事務所内
TEL.03-3216-5090
FAX.03-3216-5199

◆ご挨拶◆

今こそ、札幌の絆を大切に！

東京札幌会会長 渡辺 拓

未曾有の大災害に震撼した日本、混迷を続ける世界経済——2011年は激しい変化の年となりました。この厳しい時代、さまざまに困難な状況下で改めて見直されたものは人と人をつなぐ絆の大切さだったのではないのでしょうか。

東京札幌会は1976年の発足以来、札幌に縁を持ち、東京（首都圏）で暮らす多くの皆様方の同郷の絆を結び続けて参りました。毎年恒例の「新春のつどい」「サッポロビール会」「北海道日本ハムフアイターズ応援ツアー」などのイベントを企画し、懐かしい故郷のぬくもり、歓談の楽しさを味わうことのできる交流の場を設けております。札幌の縁で集う人々との心と懇親のひとときが元気の源になってくれることでしょう。

ぜひ、下記にご案内の2012年「新春のつどい」にご参加ください！

東京札幌会 「2012年新春のつどい」のご案内 (第36回総会・新年懇親会)

日時 2012年1月22日(日)午後1時30分～

※受付開始：午後1時～

会場 ホテルグランドパレス3階「白樺」

※交通のご案内は下記の地図を参照下さい。

会費 7,000円 (同伴者1名様につき8,000円)

※当日受付で年会費3,000円と合わせて10,000円をお支払い下さい。

※欠席の場合は、同封の郵便振込用紙にて、年会費3,000円をお支払い願います。

同封の返信ハガキで
「出欠のご連絡」を
1月7日(土)まで
にご投函願います。

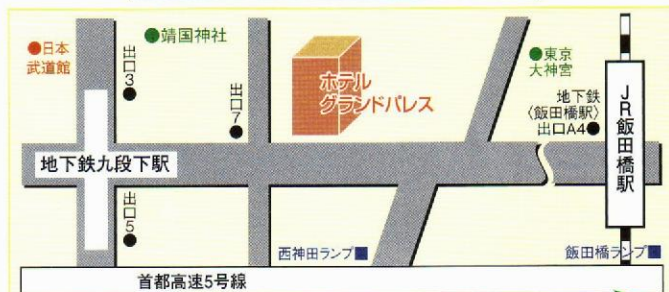
★日曜の午後、美味しく楽しいひとときを！——会場は皆様着席でゆっくりお寛ぎいただけるホテルグランドパレス「白樺」！

★笑う門には福来る！——おなじみの噺家・若木家元翁(わかざや・がんおう)師匠の話芸をお楽しみに！

★「お楽しみ抽選会」で豪華景品を！——毎年ご好評のうれしいプレゼントの数々を、ぜひお持ち帰り下さい！

★故郷の歌を皆で歌おう！——懐かしい札幌を想いながら、「恋の町札幌」などを皆で声を合わせて歌い上げましょう！

【ホテルグランドパレスへのアクセス】



- ※地下鉄(九段下駅)より徒歩1分
東西線(専用)7番出口/東西線・半蔵門線・都営新宿線3番出口
- ※JR総武線・地下鉄(飯田橋駅)より徒歩7分
地下鉄有楽町線・南北線・都営大江戸線A4出口
- ※車:首都高速5号線(西神田ランプ)より1分、(飯田橋ランプ)より5分

今年の会場「ホテルグランドパレス」のご案内
内図を同封しましたので、
ご参照ください。

★アトラクションはベリーダンスショー！

生命の躍動感あふれる魅力的なショータイムをお楽しみください！



ZAM ZAM (山崎麻利衣) さん
古来、中東などアラブ文化圏の女性によって踊り継がれてきたベリーダンスは、魅惑的で神秘的なオリエンタルダンスとして世界各地に広まり、近年は日本でも特に若い女性の人気を集めています。2003年に小松芳アラビア舞踊団に入団し、ベリーダンサー&インストラクターとして活動するZAM ZAM こと山崎麻利衣さんが、女性の豊穡で輝く生命力を感じさせる、きらびやかなベリーダンスショーをお届けします。

※ZAM ZAM はサウジアラビアのマッカ(メッカ)にある聖なる泉。ZAM ZAMの水は聖水とされています。

2011年イベント報告①
新春のつどい(総会・新年懇談会)

1月22日(土) / 明治記念館

1月22日(土)、東京札幌会の恒例イベント第一弾「新春のつどい」(総会・新年懇親会)を、明治記念館「富士の間」で開催しました。会員とその同伴者、ご来賓の方々など約110名にご出席いただき、午後1時30分に総会を開会。渡辺拓会長の挨拶、第1号議案の平成22年度事業報告、収支決算報告および監査報告、第2号議案の平成23年度事業計画案、収支予算案などの議事がとどこおりなく進行しました。

総会終了後は、篠田かなさんの司会で懇親会が開幕。渡辺会長の挨拶に続いて、小澤正明札幌市副市長の来賓ご挨拶、北海道ふるさと会連合会・伊野達哉会長の声高らかな「乾杯!」のご発声で新春の宴がスタートしました。

しばしの歓談の後、東京札幌会会員でもある嘶家・若木家元翁師匠が登場。次々と繰り出される愉快な小咄で会場に笑いが広がりました。続くアトラクションは、札幌東高校出身の百香さんによるミニライブ。東京音楽大学でヴァイオリンを専攻し、歌とヴァイオリン演奏を組み合わせ、独自のスタイルで会場を魅了した百香さんは、札幌東高校出身のヴァイオリニスト&シンガーソングライター。

エア・ドゥ様の提供で東京〜札幌往復チケット当選者はお二人。エア・ドゥ様の提供で東京〜札幌往復チケット当選者はお二人。

攻し、歌とヴァイオリン演奏を組み合わせた独自のスタイルで音楽活動を展開する若手ミュージシャンのさわやかな歌声と美しいヴァイオリンの調べを楽しみました。期待の抽選会は、協賛各社ご提供の多彩な景品を手にした方々の喜びの笑顔でいっぱい。いよいよ宴もたけなわとなり、会場の全員で懐かしいふるさとの歌を熱唱してフィナーレへ。米田文雄幹事長のリードで中締めとなりました。2012年の「新春のつどい」は、新会場のホテルグランドパレスでの開催です。ぜひ多数ご参加ください!

若木家元翁師匠の軽妙な小咄に笑いあふれ、会場はたちまち和やかムードに。



札幌から上田文雄市長の名代としてご出席くださった小澤正明副市長の来賓ご挨拶。

懇親会の乾杯のご発声は北海道ふるさと会連合会の伊野達哉会長にお願いしました。



ヴァイオリン&歌という独自のスタイルで会場を魅了した百香さんは、札幌東高校出身のヴァイオリニスト&シンガーソングライター。



エア・ドゥ様の提供で東京〜札幌往復チケット当選者はお二人。



↑フィナーレは全員で声を合わせて「恋の町札幌」「ふるさと」を熱唱。皆で歌えば、なおなお嬉しく、いっそう楽しい……。



東京、九段

時が静かに流れる皇居の森、北の丸公園、千鳥ヶ淵を望む、

四季の薫るホテル

行き届いたサービスと心地よくつろぎがあります。



ゆっくりとおくつろぎいただける、やさしい配色の機能的な室内。各シーズンにはお得な宿泊プランをご用意いたしております。



都会の中央に位置し、ゆとりの行動がつかれます。大手町、神田、赤坂、渋谷、新宿、池袋へ約15~20分。どこへ行くにも最良の環境です。

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1 TEL(03)3264-1111
地下鉄「九段下駅」東西線(7番口)徒歩1分、半蔵門線・新宿線(3a番口)徒歩3分
<http://www.grandpalace.co.jp>

2011年イベント報告②
「ビールといえばサッポロビール篇」

★7月23日(土) 午後1時~3時
東京札幌会主催

暑気払いビール会

場所 「北海道」 飯田橋駅前店

3月11日の大震災以降、自粛ムードにおおわれ、節電対策に大わらわとなった首都圏。サッポロビール千葉工場の被災により北海道ふるさと会連合会主催「サッポロビール納涼大会」(毎年7月か9月に実施)は中止を余儀なくされ、東京札幌会主催「暑気払いビール会」も実施が危ぶまれました。しかし、むしろ通常の経済活動を自粛しないことこそ復興の一助と考え、例年通りの開催を決定。

気軽にご参加いただけるようリーズナブルで、ふんだんに飲みかつ食べてもらえる条件で探した会場は、飯田橋駅上セントラルプラザ20階の「北海道」。東日本ではサッポロビール製品の供給が潤沢ではない状態でしたが、やはり乾杯は「サッポロ黒生」で、と飲み放題メニュー以外に大瓶4ダースを用意し、約70名の参加者のノドをうるおしました。

交通至便、天空からの見晴らしも素晴らしい会場で、函館烏賊焼き、檜山産紅ずわい蟹、日高豚の札幌スープカレーしやぶしやぶなど北海道の食材に舌鼓を打ち、豪快に(ビール以外の各種アルコールも)飲み干した真夏の午後の宴。大いに飲み、語り、懇親を深め、節電の夏を乗り切るパワーを充電しました。恒例のイベントを毎年同じように開催できる平穏な世の中であることを願いつつ……次回の開催をお楽しみに!

←札幌市東京事務所の堀川政司所長に乾杯のご発声をお願いし、2011年の暑気払いビール会がスタートしました。



→会場は飯田橋駅上のビルの20階。素晴らしい眺望も味わいました。



↑粋な浴衣姿で登場の若木家元翁師匠。皆さん、酔って笑って、ますます愉快に。



←おなじみの方も初参加の方も、すぐに和気あいあいに。

←飲み放題 3,500円でカニも食べられるなんて、思わず笑顔がこぼれます。



→友人・知人と一緒でも、お一人でも、気軽に参加できる楽しい集いです。



「道産子サッポロビール会」もあります!

5月26日(木) / 椿山荘 プラザ5階「オリオンの間」

←ミス札幌とツーショットで記念撮影できて、渡辺会長も上機嫌。



→愛するサッポロビールのために(単に飲みたくて!?) 椿山荘に駆けつけた東京札幌会役員・会員有志一同。



毎年5月下旬頃に都内で行われている「道産子サッポロビール会」。第55回の今回は「恋の町札幌」をテーマに文京区の椿山荘で開催されました。この大震災でサッポロビールは東日本のほぼ全域に行き渡るビール、発泡酒、第3のビールを生産する宮城と千葉の2工場が被災。「頑張れ被災地!! がんばろうニッポン!!」をもう一つのテーマに、復興を願いつつグラスを重ねました。

乾杯をもっとおいしく SAPPORO

冬。ビールと間違えるほどのうまさ。

本商品はビールではありません。リキュール(発泡性)①の商品です。リキュール(発泡性)①

飲酒は20歳になってから。www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

特別企画◆これまでも、これからも、どこまでも……

前向きのエネルギーを推進力に、味わい深い我が道を楽しんでいる3人の会員を紹介します。いくつになっても、いくつからでも、どこまでも「やりたいことがある」人生に拍手を送りつつ、その姿勢を大いに見習いたいもの……。

円熟の芸を磨き続ける

23歳で東宝現代劇に所属し、74歳の今も舞台上で活躍し続けている俳優、安宅忍さん。歌い、演じ、幅広いジャンルを巧みにこなす名脇役として知られ、数多の名優たちと共演してきました。

10人兄弟の末っ子で、姉が7人います。利尻で生まれて、京都で小学校に入り、終戦前に再び利尻に戻って、高校は小樽。その後、早稲田に受かって上京しましたが、親戚がたくさん暮らしていた



俳優／東宝現代劇
あたかしのぶ
安宅 忍 氏

1937年2月10日、北海道最北部の利尻島で生まれる。小樽潮陵高校卒業後、早稲田大学第一文学部入学。在学中に演劇に出会い、東宝ミュージカルの研究生に。1960年東宝現代劇に入団。以来、半世紀以上にわたって、現代劇、時代劇、ミュージカルとジャンルを問わず200本以上の舞台上で活躍。1975年「山彦ものがたり」「真砂屋お峰」で第1回菊田一夫演劇賞(新人賞)受賞。代表作に「ラマンチャの男」のサンチョ・パンサなど。大ロングランの「細雪」では幾度も舞台上に立ち、2012年4月7日～26日の名古屋・御園座公演にも出演予定。

→69歳からムッシュ・ボケール・マダラニ(斑家惣蔵)を名乗り、各地で創作一人ミュージカルやショーを行っている。
↓道内初公開を前に北海道新聞(2009年5月22日夕刊)に紹介記事が掲載された。

ボケール・マダラニ 斑家惣蔵の
ジンセイ・コレカラ・デ・ショー
パート②

歌・舞・つむぎと山嵐舞百景のせがいで

■公演日時(全席指定) 9月3日(土) 13:00
18:00 入場料 ¥5,000
4日(日) 13:00 (祝日代込み、全席自由)

札幌は、しょっちゅう行っていた馴染みの場所。それは今も変わらず、年に数回訪ねる大切なふるさとの一つです。
小樽潮陵高校時代は弁論部。早稲田大学雄弁会に入るも、すぐに違和感を覚えて脱退。その後、掲示板で見た「劇団員募集」の貼り紙が運命を決めました。
——学芸会では花形だったけれど、演劇経験は皆無。それが突然、部員数人きりの演劇部に拉致されて(笑)。怖いもの知らずで演じているうちに、舞台上で笑い

ぼけ男を演技 72歳の気骨

自ら創作 1人ミュージカル 安宅 忍



90分間ぶっ通し
「私は枯れない」

7月1日札幌公演

洒落っ気と好奇心を失わず、残されたものを大切にしながら、できる限りのことをやってみよう。「今度はいつ?」と言ってくださる皆さんに感謝しつつ、楽しく前向きに歩み続けますよ。

がとれる快感にハマってしまったんですね。親兄弟は、利尻の田舎からせつかく早稲田に入った自慢の末っ子が、なんで役者に……と恥ずかしく思っていたのでしようが、有り難いことに事後承諾で好きなようにやらせてくれました。
舞台生活50年の年に右目を失明。物忘れも激しいけれど、大丈夫、まだまだやれる、やりたいことがある。幕を開けた「ジンセイ・コレカラ・デ・ショー」を多くのファンが楽しみにしています。

COSMO SPACE

株式会社 **コスモ・スペース**

代表取締役社長
青木秀臣

〒106-0031 東京都港区西麻布2-4-9
TEL.03-3486-3631
FAX.03-3486-3623

COSMO SPACE OF AMERICA
(LAオフィス) TEL.310-287-2645
URL <http://www.cosmospace.co.jp>

地球環境にやさしいポリプロピレン樹脂を通じて「人間」と「未来」を考えています。
病院P.P.カルテフォルダー専門メーカー

—工場直送だからできる低価格—

有限会社 **第二大島**
日出谷百合子

〒136-0072 東京都江東区大島5-42-4
TEL.03-3683-6120 FAX.03-3683-6607
☎ 0120-012-667
<http://cainiojima.web.fc2.com/index.html>

中央・企画営業分室
〒104-0052
東京都中央区月島3-1-2-205
TEL. & FAX.03-3533-0668

私たちは、北海道の翼です。

We fly to Hokkaido

北海道 ⇄ 本州 10 路線

www.airdo.jp 0120-057-333

AIR DO

2011年 平成23年 9月4日 日曜日

ナビ

70代で再び舞台に

札幌で生まれ育ち、伏見高校(現・啓北商業高校)卒業後、新東宝映画ニューフェイス第4期生となった本多一夫さん。役者では売れなかつたものの、下北沢で始めたカウンターバーが評判を呼び、実業家として成功を収めた後、劇場建設の夢を実現させました。下北沢を中心に本多劇場グループを形成し、小劇場ブームの旗手となった本多さんは、70歳を迎えてから役者として再稼働。シルバークラウド、パラダイス一座のメンバーとして3度の舞台で活躍してきました。2009年の最終公演で解散後、やっ



民話朗読女優
きむら 啓子 さん

人の姿が浮かぶ語りを

「民話朗読女優」として、多くの劇場やイベントで活躍するきむら啓子さん。その語りには、聞き手の中に人を呼ぶような力がある。それは、彼女自身の人生経験と、民話の持つ生命力が、彼女の語りを通して、聞き手に届いている。民話朗読は、単なる話の読み聞かせではなく、語り手と聞き手との間に、一つの世界を創り出す行為である。きむらさんは、その世界を、自分の言葉で、自分の声で、自分の心で、語り継いでいる。そして、その語りを通して、聞き手に、人の姿を浮かべさせている。それは、民話の持つ生命力が、彼女の語りを通して、聞き手に届いている。民話朗読は、単なる話の読み聞かせではなく、語り手と聞き手との間に、一つの世界を創り出す行為である。きむらさんは、その世界を、自分の言葉で、自分の声で、自分の心で、語り継いでいる。そして、その語りを通して、聞き手に、人の姿を浮かべさせている。

inter view

文・島田 幸一
写真・田中 一

↑きむら啓子さんの活動を紹介した北海道新聞の記事(2011年9月4日/日曜navi)。
→本多一夫氏のはからいで、きむらさんの所属劇団 檸檬座は2007年2月、本多劇場グループが下北沢に開設した熟年演劇人向け小劇場「楽園」の柿落としに出演。09年1月には「楽園」で2度目の公演。同郷の演劇人の絆に感謝!



《鬼神のお松》



◆07年楽園の舞台から



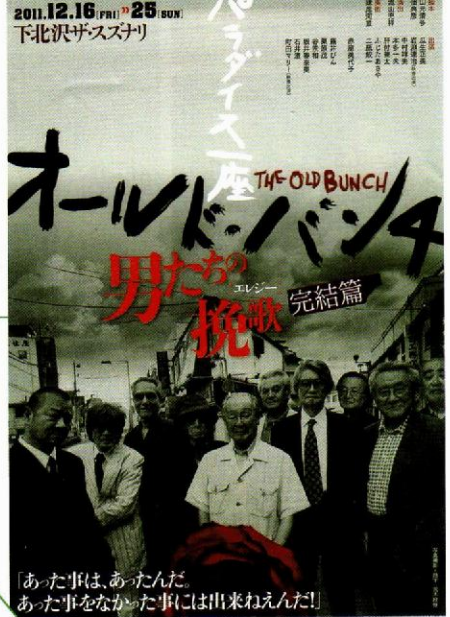
本多一夫…ほんだかずお
77歳、劇場経営者・俳優、北海道生まれ。新東宝ニューフェイス第4期生。1982年に本多劇場を開場。その後も下北沢が演劇の街となる土壌を固める。

←2006年から3年間の期間限定劇団のほすが、復活したパラダイス一座は今年12月、4度目の舞台に臨む。



12月	15:00	19:00
18日(金)	●	●
17日(土)	●	●
18日(日)	●	●
19日(月)	●	●
20日(火)	●	●
21日(水)	●	●
22日(木)	●	●
23日(金)	●	●
24日(土)	●	●
25日(日)	●	●

※アフタートーク有り
※日本は祝日の場合は1時間前より開演 開演は30分前
※アフタートークはライブ配信のみ収録



チケットは現在、好評発売中!
前売り・予約: 4,800円 当日: 5,000円
※シルバー(65歳以上)割引あり: 4,000円
【予約・お問い合わせ】
流山児事務所 TEL.03-5272-1785

民話朗読女優として30年

旭川生まれで札幌育ち、札幌西高校を卒業して24歳で結婚後、夫の転勤先の千葉に暮らした木村啓子さんは、専業主婦の時代を経て、保育園の臨時職員となり、40歳の時に朗読活動に参加。高校時代の演劇部での舞台経験を基に、民話朗読女優・きむら啓子となり、一人舞台「民話ひとり劇場」や、所属劇団の公演、朗読教室などで活動してきました。

来春、東京スカイツリーが開業する墨田区を拠点に、地元の民話や戦争体験を語り継ぐ活動を始め、30年の節目を前に、きむらさんはしばしの充電中。体力や体調と相談しながら、「求め続けてきた語りの世界を、より豊かで味わい深いものにしていきたい」と話しています。

本多劇場

下北沢本多劇場 〒155-0003
東京都世田谷区北沢二十一十五
TEL. 03-3468-0030

本多一夫

衆議院議員

荒井 聡

さとし

東京事務所 東京都千代田区永田町二二一
衆議院第一議員会館五二六号室
TEL. 03-3508-7114

衆議院議員

横路孝弘

東京事務所 東京都千代田区永田町二二一
衆議院第二議員会館五一六号室
TEL. 03-3508-7516

2011年イベント報告③ 熱く応援しました ファイターズ 篇

東京札幌会の恒例イベントの一つ、「東京ドーム ファイターズ」応援ツアー」を今年も9月15日(木)に開催。会員、札幌市東京事務所職員および関係者62名が参加し、昨年同様、ビュッフェ付プランでの観戦(対千葉ロッテマリーンズ戦)を楽しみました。その様子をアズミ洋子さん(夫のアバスさんとともに会員)のレポートでお届けします。

観戦3度目の初勝利!

自身は3度目の「ファイターズ応援ツアー」でしたが、今回、初めて家族5人揃って参加できることになり、また、友人と息子さんも参加してくださったので、総勢7名での申し込みとなりました。

↓アズミ洋子さんと長女の紗羅さん。2009年10月にオープンし、このほど2周年を迎えた帝国ホテルプラザ4階の「ベルシャングャラリー」(ベルシャ絨毯の取り扱い専門店)で。



初回はお弁当付プランで、昨年からビュッフェ付プランになりましたが、美味しい食事に3人の娘たちも大満足だった模様。私はソフトドリンクしか飲めない口ですが、いける口の主人は各種アルコールを堪能しつつ、すっかりリラックスしていました。娘たちの成長とともに家族全員で出かける機会も減っていました。

から、こうしたイベントへの参加が、貴重な家族の時間を与えてくれたことを本当にうれしく思っています。現在、高校2年、中学3年、中学1年になった娘たちは札幌で生まれ、幼い頃の一時を過ごしていますので、円山球



→オーロラビジョンには「東京札幌会」の文字がくっきりと。
←東京ドームホテル特製の豪華なディナービュッフェは毎回、「美味しい!」と大好評。



←右からアズミ・アバスさん、紗羅さん、次女的美奈さん。
↓大いにくんで、楽しく歓談し、熱く応援!



↑左からアズミ美奈さん(次女)、妹の美多さん(三女)、姉の紗羅さん、母・洋子さん。



←札幌市東京事務所の二渡純一さんは、昨年に続いて親子で仲良く観戦。



←洋子さんの友人も親子で参加。

→ビュッフェ付プランはソフトドリンク飲み放題で紙パック飲料のみ持ち込み可。今年も金曾裕一幹事(前列左端)から長野県産100%ジュース(オレンジ、リンゴ各3パック/壽高原食品)、東京札幌会から2L入り焼酎2パックの差し入れがありました。



北海道日本ハムファイターズ

シーズンシート2012

パリーグ公式戦の東京ドーム

特典多数! ※詳しくはオフィシャルホームページをご覧ください。

試合日程	
4月	24日(火) 25日(水) 26日(木) vs 千葉ロッテマリーンズ
6月	26日(火) 27日(水) 28日(木) vs 東北楽天ゴールデンイーグルス
9月	4日(火) 5日(水) vs 東北楽天ゴールデンイーグルス

ダイナミックシート ¥100,000 (キャンセル待ち)
エキサイトシート ¥70,000 (一塁側はキャンセル待ち)
バックネットシート ¥50,000
ベースサイドシート ¥40,000

株式会社 北海道日本ハムファイターズ 首都圏事業グループ
お問い合わせ TEL: 047-446-7754 FAX: 047-446-7784
http://www.fighters.co.jp/ 〒273-0118 千葉県鎌ヶ谷市中沢459番地

場や札幌ドーム、ファイターズには、親子ともども強いシンパシーを感じています。今年の「新春のつどい」の抽選会で当選したファイターズのTシャツを、私の知らないうちに三女的美多(ビタ)が着てきたのは、精一杯応援を楽しもうという気持ちの現れでしょうか。皆さんにも好評で、本人も嬉しそうでした。

この日は、梨田監督の引退発表があり、はなむけのパワーを発揮したのか、観戦3度目にしてファイターズの初勝利を見ることもできました。これでダルビッシュ投手が登板してくれば最高でしたが、それは次回以降に期待するということ。また東京札幌会の皆様とご一緒できることを楽しみにしています。

札幌市東京事務所より

ビジネス支援担当課長 齋藤研吾

東京札幌会の皆さん、こんにちは。昨年4月に着任しましたビジネス支援担当課長の齋藤と申します。私にとっては係長時代の平成15年度～17年度に続く2度目の札幌市東京事務所勤務で、東京には慣れているつもりでしたが、やはり札幌とは勝手が違い、戸惑いの多い1年半でした。特に驚いたのが3月の東日本大震災です。札幌が位置する北海道の日本海側は地震が少なく、これまで私が札幌で体感した最大の揺れは、平成5年に奥尻島を襲った北海道南西沖地震の際の震度3。今回の揺れも札幌では震度3程度だったようで、「悪いタイミングで東京へ行ったね」と友人たちに言われたものです。

東日本大震災の直接的な被害はなかった札幌ですが、観光面では大きな打撃を受けてしまいました。春から初夏にかけては、情報不足や風評により旅行を控えたり、宿泊をキャンセルする人々が相次ぎ、旅館やバス会社が倒産するなど、深刻な事態となっていました。そこで札幌市は、必要以上に自粛するのではなく、芸術・文化・食などを楽しむことができる多彩なイベントを例年通り開催して、多くの方に札幌が安全で魅力あふれる場所であることを周知するよう努めました。観光シーズン幕開けを飾る「YOSAKOIソーラン祭り」、爽やかな夏を彩る「PMF」、「SAPPORO CITY JAZZ」に「さっぽろ夏祭り」、そして全道から秋の収穫を集めた「オータムフェスト」。札幌市東京事務所でも、都内各地で札幌をPRするブースを出して観光誘客に努めました。その甲斐あってか、夏以降、国内の観光客はほぼ持ち直すところまできています。

新しいところでは、3月に開通した「札幌駅前地下歩行空間」——これで札幌駅からすすきのまで1192mが地下でつながりました。4月にオープンした「創成川公園」——創成川沿いに遊歩道が整備されました。12月にリニューアルオープンする「もいわ山展望台」など、札幌は今年も確実に進歩し続けています。

【ホームページ】

<http://www.city.sapporo.jp/somu/tokyo/index.html>



↑札幌市東京事務所職員一同（前列左から今泉友希さん、泉善行副所長、堀川政司所長、齋藤研吾課長、藤澤舞さん。後列左から中本和弥さん、細川秀樹さん、山本雄児さん、二渡純一さん、星野樹哉さん、小野昌俊さん、石塚優太さん、片山敏靖さん）。



←9月の「ファイターズ応援ツアー」には、札幌市東京事務所から堀川所長はじめ9名の職員とお子様1名が参加。東京札幌会会員とともに熱い声援を送りました。



←2011年「新春のつどい」で抽選会をサポートして下さった堀川所長（左は米田幹事長）。

(株)ブランド総合研究所が毎年実施している「地域ブランド調査」では、全国の市区町村の魅力度ランキングで、札幌市は今年も第1位に輝きました。過去6回の調査のうち、札幌は実に5回も第1位に選ばれています。そのブランド力を名実とも日本一にするために、私たち札幌市東京事務所は、これからも一所懸命「さっぽろ」をPRしていきたいと思っています。これからも東京札幌会会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

北海道十勝を楽しめるお店が、銀座にあります。



銀座にある「お取り寄せダイニング十勝屋」は北海道食材にこだわり、毎日産地直送の旬の食材をご用意しております。

「東京札幌会だより」を見たとご予約時にお伝え下さい。

15% OFF

お取り寄せダイニング十勝屋

東京都中央区銀座6丁目2番先コソド一街1階
ランチ 火～金 11:30～14:00 デイナー 月～土 17:30～23:00
TEL 03-3573-7373 ご予約はお電話にて 日曜定休



<http://www.tokachiya.com>

皆様、東京札幌会をよろしくお願いたします！

～東京札幌会役員一同～ ※任期は2012年1月22日まで

- 会長 渡辺 拓 (わたなべ・ひらく)
- 副会長 松代洋子 (まつしろ・ようこ)
- 幹事長 米田文雄 (よねた・ふみお)
- 幹事 池谷 武 (いけや・たけし)
- ※五十音順 岩浪久美 (いわなみ・くみ)
- 金曾祐一 (かねそ・ゆういち)
- 工藤章宣 (くどう・あきのり)
- 小林澄子 (こばやし・すみこ)
- 高橋和敏 (たかはし・かずとし)
- 道見由貴 (どうみ・ゆき)
- 秦 豊昭 (はた・とよあき)
- 秦 美代 (はた・みよ)
- 服部由夫 (はっとり・よしお)
- 日出谷百合子 (ひでや・ゆりこ)
- 牧野信良 (まきの・のぶよし)
- 三原有二 (みはら・ゆうじ)
- 盛一保夫 (もりいち・やすお)
- 横館英雄 (よこだて・ひでお)
- 監事 片山恵子 (かたやま・けいこ)
- 白井秀明 (しらい・ひであき)

東京札幌会★2012年の主なイベント予定～恒例イベントを中心に～

- ★1月22日(日)午後1時30分～ ※本誌1頁参照
2012年「新春のつどい」(第36回総会・新年懇親会) ホテルグランドパレス
 - ★7月上旬(または9月上旬)頃
北海道ふるさと会連合会主催「サッポロビール納涼会」サッポロビール千葉工場
 - ★7月下旬頃 「暑気払いビール会」
 - ★9月上旬頃 「東京ドーム“ファイターズ”応援ツアー」
 - ★11月下旬頃 会報「東京札幌会だより」第43号発行
- ※新規企画等は詳細が決まり次第、お知らせする予定です。



↓北海道ふるさと会連合会主催の第17回「北海道産直フェア」(9月30日～10月2日/代々木公園)で、「札幌だったんそばの会」のコーナーを訪ねた渡辺会長。



「楽しい東京札幌会&役員会」をモットーに、2カ月に1回の割合で役員会を開催して、各種企画の検討などを行っています。

会計報告 (2011年度収支予算案)

単位:円

項目	2011年度予算	2010年度決算
収入		
前年度繰越金	632,175	642,537
年会費	555,000	534,000
総会会費	572,000	601,000
イベント参加費	480,000	457,600
広告収入	40,000	45,000
雑収入	70,000	79,306
収入計	2,349,175	2,359,443
支出		
総会費	700,000	719,437
イベント費	500,000	474,912
会報発行費	160,000	157,500
他ふるさと会費	100,000	132,800
会議費	70,000	77,558
通信費	60,000	67,599
事務費	90,000	97,462
予備費	40,000	0
支出計	1,720,000	1,727,268
次年度繰越金	629,175	632,175
合計	2,349,175	2,359,443

※2011年1月22日(土)第35回総会にて承認済

随時、情報を発信している
ホームページやメーリングリストも
ぜひ、ご活用ください！

<http://tokyosapporokai.web.officelive.com>

- ・イベントのご案内、会員情報、札幌市東京事務所やふるさと会のイベントのお知らせ、同窓会開催情報などを掲載し、過去の会報のダウンロードもできます。
- ・ボランティアによる手作りのため、無理のないペースで、よりよいスタイルを探りながらフォームを整えていきたいと考えています。

※メーリングリストによる情報発信も行っています。
※未登録の方は、年会費納入の際、振込用紙にメールアドレスをご記入いただければ登録させていただきます。

会員の皆様には、同封の振込用紙で
2012年度年会費(3,000円)の納入を
よろしくお願申し上げます。

※なお、本誌1頁にご案内のように、2012年「新春のつどい」にご参加いただける方は、当日、受付にて、「新春のつどい」参加費(7,000円)とともに年会費を納入いただけます(その場合は、合わせて10,000円をお支払いください)。

※「新春のつどい」不参加の方は、できるだけ速やかに年会費をお振り込みいただけますようお願いいたします。

〔編集後記〕

大震災後の用紙不足、カラーインク不足で印刷・出版業界が大混乱していたのは、ほんの数カ月前。日常を取り戻すことが、置き去りにしたものを忘れ去ることにならないように、と自身に言い聞かせつつ、全員カラー印刷となつて3号目の「東京札幌会だより」第42号をお届けします。

広告掲載にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。東京札幌会の絆の一つになることを願っています。

(道見/広報担当幹事)